

環境学習等のこれまでの取組

1 環境学習に係る主な取組

県の施策展開	取組内容																		
環境学習基本方針の推進施策	<p>人材の育成と活用</p> <p>【環境講座】 環境について幅広い視点を持った環境保全活動・環境学習の指導者を養成することを目的に、以下の講座を開催した。 (ア) 環境学習・環境保全活動の指導者養成講座（一般県民向け） (イ) 環境教育指導者養成関連講座「教員コース」（環境教育指導法研修）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境学習・環境保全活動の指導者を養成する講座参加者（人）</td> <td>55</td> <td>18</td> <td>12</td> <td>64</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>環境学習指導者養成講座「教員コース」参加者（人）</td> <td>-</td> <td>11</td> <td>28</td> <td>22</td> <td>31</td> </tr> </tbody> </table> <p>【千葉県環境教育モデル校事業】 環境問題の解決に向けた力や、将来の環境保全活動のリーダーとしての力を備えた人材を育成することを目的に、環境に関連する教科や部活動などにおいて、環境保全活動の実践に取り組む高等学校等を支援する事業を平成28年度に創設した。 初年度の平成29年度は、県立高等学校4校をモデル校として指定した。</p>	項目	H25	H26	H27	H28	H29	環境学習・環境保全活動の指導者を養成する講座参加者（人）	55	18	12	64	35	環境学習指導者養成講座「教員コース」参加者（人）	-	11	28	22	31
	項目	H25	H26	H27	H28	H29													
	環境学習・環境保全活動の指導者を養成する講座参加者（人）	55	18	12	64	35													
	環境学習指導者養成講座「教員コース」参加者（人）	-	11	28	22	31													
<p>情報の提供</p> <p>県民が環境学習に関する情報をいつでも、どこでもインターネットを通じて入手できるよう、県ホームページにおいて情報の提供を行った。 また、環境研究センターにおいて、環境関連の書籍やビデオ、環境白書等の市町村情報等を収集・整備し、ビデオ、CD、DVDについては希望により貸出を行っている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県ホームページ環境学習のページアクセス数（件）</td> <td>110,820</td> <td>102,758</td> <td>51,886</td> <td>53,874</td> <td>60,601</td> </tr> </tbody> </table>	項目	H25	H26	H27	H28	H29	県ホームページ環境学習のページアクセス数（件）	110,820	102,758	51,886	53,874	60,601							
項目	H25	H26	H27	H28	H29														
県ホームページ環境学習のページアクセス数（件）	110,820	102,758	51,886	53,874	60,601														
<p>プログラム・教材の開発</p> <p>環境学習ガイドブック、環境学習用ビデオライブラリー、貸出用環境学習キット、小学校5年生向け環境学習用副読本「環境とわたしたち」、「干潟で学ぶ『たいけんカード集』」、「川の流れ浄化ゲーム」等を作成した。 作成した教材については、県ホームページ上で公開しているほか、環境研究センターで貸出を行っている。</p>																			
<p>拠点の連携と場の活用</p> <p>県の環境学習拠点の連携に関する担当者会議を開催するなど、各施設において体験できるプログラム等について情報交換を行った。</p>																			

県の施策展開	取組内容																														
環境学習基本方針の推進施策	<p>機会提供</p> <p>環境や環境問題の現状について関心を高めるため、環境研究センターにおいて環境講座を開催した。 また、より多くの啓発機会を提供するため、市町村・住民団体等が実施する環境に関する学習会・講座などに講師等を派遣した。小中学校等への出前授業も行っている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境講座 参加者数（人）</td> <td>265</td> <td>470</td> <td>287</td> <td>665</td> <td>476</td> </tr> <tr> <td>環境学習の場へ県が講師を派遣した件数（件）</td> <td>305</td> <td>324</td> <td>302</td> <td>254</td> <td>173</td> </tr> <tr> <td>環境学習アドバイザー派遣回数（回） ※H28で終了</td> <td>45</td> <td>33</td> <td>36</td> <td>49</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ちば環境学習応援団登録数 ※H29～</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table>	項目	H25	H26	H27	H28	H29	環境講座 参加者数（人）	265	470	287	665	476	環境学習の場へ県が講師を派遣した件数（件）	305	324	302	254	173	環境学習アドバイザー派遣回数（回） ※H28で終了	45	33	36	49	-	ちば環境学習応援団登録数 ※H29～	-	-	-	-	19
	項目	H25	H26	H27	H28	H29																									
環境講座 参加者数（人）	265	470	287	665	476																										
環境学習の場へ県が講師を派遣した件数（件）	305	324	302	254	173																										
環境学習アドバイザー派遣回数（回） ※H28で終了	45	33	36	49	-																										
ちば環境学習応援団登録数 ※H29～	-	-	-	-	19																										
学校教育としての取組	<p>小中学校での取組</p> <p>学習指導要領により、各学校において現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科横断的な視点で育成できるよう、各教科や総合的な学習の時間、特別活動等において、環境に関する取組が行われている。 環境問題に対する認識を深める体験的な学習を取り入れた教育活動（浄水場や清掃工場の見学、植栽活動等）を展開している学校もある。</p>																														
	<p>高等学校での取組</p> <p>高等学校においても、各教科（公民科・理科・家庭科など）や総合的な学習の時間で、環境に関わる学習活動が展開されている。 このほか「環境学」等の環境に関する学校設定科目を教育課程に位置付け、環境教育の推進を図っている学校や校内のビオトープを整備して積極的に教育活動に取り入れている学校もある。</p>																														
パートナーシップの構築	<p>エコメッセちばの開催</p> <p>各主体が環境問題解決のために連携して行動するとともに、県民一人ひとりが自分たちのできることから環境問題解決のための行動を起こす契機とすることを目的に、環境見本市「エコメッセちば」を平成8年度から開催している。 また、市民活動団体や事業者等の交流を深め、協働取組を促進するための交流会を設けている。</p>																														
	<p>こどもエコクラブへの支援</p> <p>こどもエコクラブ事業では、次世代を担う子どもたちが、地域の中で仲間と一緒に主体的に、地域環境、地球環境に関する学習や具体的な取組・活動を展開することが期待されており、本県においても、千葉県版情報誌「こどもエコネットちば」を発行するなど、活動を支援している。</p>																														

2 環境保全活動や協働取組に係る主な取組

県の施策展開		取組内容																																	
環境保全活動の推進	県環境月間行事の実施	県では昭和48年から6月を「千葉県環境月間」としており、この一環として、千葉県環境月間啓発ポスター等を募集し、啓発を行っている。また、県内各地で開催される環境月間行事を紹介し、環境保全の重要性について県民の理解を求めている。																																	
	環境功労者の表彰	平成20年度に環境保全功労者の表彰制度の見直しを行い、新たに千葉県環境功労者知事感謝状を創設し、環境保全に顕著な功績のあった個人・団体に千葉県環境功労者知事感謝状を贈呈している。 (参考) 平成30年度千葉県環境功労者知事感謝状：個人5名、4団体																																	
	県環境大による活動	平成21年8月に、アルピニストであり、エベレストや富士山など世界的に環境保全活動を繰り広げている野口健氏に初代千葉県環境大使を委嘱し、講演や清掃活動を実施している。																																	
	ちば環境再生基金を活用した取組	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講演会参加者(人)</td> <td>270</td> <td>191</td> <td>360</td> <td>160</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td>清掃活動参加者(人)</td> <td>200</td> <td>102</td> <td>雨天中止</td> <td>197</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>						項目	H26	H27	H28	H29	H30	講演会参加者(人)	270	191	360	160	175	清掃活動参加者(人)	200	102	雨天中止	197	-										
		項目	H26	H27	H28	H29	H30																												
講演会参加者(人)		270	191	360	160	175																													
清掃活動参加者(人)		200	102	雨天中止	197	-																													
<p>「ちば環境再生基金」を(一財)千葉県環境財団に設置し、基金の事業活動の一つとして、市民活動団体等の千葉県内における環境の保全、生物多様性の保全等の活動を公募し、助成を実施している。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県民の環境活動支援事業への助成</td> <td>9事業 1,448千円</td> <td>10事業 1,642千円</td> <td>11事業 2,843千円</td> <td>45事業 7,500千円</td> <td>52事業 9,272千円</td> </tr> <tr> <td>提案型環境再生事業への助成</td> <td>6事業 9,364千円</td> <td>6事業 9,109千円</td> <td>1事業 1,499千円</td> <td>1事業 500千円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>環境活動見本市等普及啓発支援事業</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2事業 2,807千円</td> <td>2事業 2,979千円</td> <td>2事業 2,923千円</td> </tr> <tr> <td>未来の環境活動担い手支援事業</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1事業 55千円</td> <td>2事業 163千円</td> </tr> </tbody> </table>						項目	H25	H26	H27	H28	H29	県民の環境活動支援事業への助成	9事業 1,448千円	10事業 1,642千円	11事業 2,843千円	45事業 7,500千円	52事業 9,272千円	提案型環境再生事業への助成	6事業 9,364千円	6事業 9,109千円	1事業 1,499千円	1事業 500千円	-	環境活動見本市等普及啓発支援事業	-	-	2事業 2,807千円	2事業 2,979千円	2事業 2,923千円	未来の環境活動担い手支援事業	-	-	-	1事業 55千円	2事業 163千円
項目	H25	H26	H27	H28	H29																														
県民の環境活動支援事業への助成	9事業 1,448千円	10事業 1,642千円	11事業 2,843千円	45事業 7,500千円	52事業 9,272千円																														
提案型環境再生事業への助成	6事業 9,364千円	6事業 9,109千円	1事業 1,499千円	1事業 500千円	-																														
環境活動見本市等普及啓発支援事業	-	-	2事業 2,807千円	2事業 2,979千円	2事業 2,923千円																														
未来の環境活動担い手支援事業	-	-	-	1事業 55千円	2事業 163千円																														
各主体との協働	県民、企業、関係団体、行政等が連携して開催する「エコメッセちば」を平成8年度から開催し、環境保全に取り組む多様な立場の人々の交流・情報交換を行っている。																																		

県の施策展開		取組内容																													
環境情報の提供		各主体の環境に配慮した自主的行動と協働を推進するため、県ホームページ、環境白書、パンフレット等を通じて、環境に関する情報を分かりやすく提供するように努めた。																													
3Rの推進	資源循環型ライフスタイルへの移行	<p>循環型社会を構築するためには、県民一人ひとりが環境への負荷の低減に配慮し、ものを大切にするためのライフスタイルへの変換を図ることが重要であることから、3R(リデュース、リユース、リサイクル)に対する理解を深め、具体的な取組を実践していけるよう市町村、事業者等と連携して、普及啓発活動を実施した。</p> <p>具体的には、「ちばエコスタイル」の普及拡大を図るとともに、10月の推進月間を周知するポスター、リーフレットの配布、千葉県民だより等を活用して普及啓発を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ちばレジエコサポーター登録者数(人)</td> <td>28,086</td> <td>29,633</td> <td>31,777</td> <td>34,289</td> <td>35,505</td> </tr> <tr> <td>ちば食べきりエコスタイル登録店舗数(店)</td> <td>207</td> <td>209</td> <td>216</td> <td>230</td> <td>232</td> </tr> <tr> <td>ちばマイボトル・マイカップ推進エコスタイル協力事業者登録数(店) ※H28.3～</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>435</td> <td>436</td> </tr> </tbody> </table>						項目	H25	H26	H27	H28	H29	ちばレジエコサポーター登録者数(人)	28,086	29,633	31,777	34,289	35,505	ちば食べきりエコスタイル登録店舗数(店)	207	209	216	230	232	ちばマイボトル・マイカップ推進エコスタイル協力事業者登録数(店) ※H28.3～	-	-	-	435	436
		項目	H25	H26	H27	H28	H29																								
ちばレジエコサポーター登録者数(人)	28,086	29,633	31,777	34,289	35,505																										
ちば食べきりエコスタイル登録店舗数(店)	207	209	216	230	232																										
ちばマイボトル・マイカップ推進エコスタイル協力事業者登録数(店) ※H28.3～	-	-	-	435	436																										
県の率先行動の推進		<p>県では、平成25年3月に「千葉県庁エコオフィスプラン(第3次)」を定め、県自らの活動に伴う環境負荷低減のための取組を推進している。</p> <p>また、職員一人一人がそれぞれの業務において、また生活者として家庭や地域で環境に配慮した行動を実践するため、新規採用職員研修などの場で職員に対する環境研修を実施している。</p>																													